

『666 の刻印の意味は全世界をコントロールする悪の三位一体』

～黙示録 13 章後半～

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏

私が本格的にバイブルに向かい合ったのは高校生の時です。バイト先の先輩にクリスチャンの方がいて、その方が通っている集会・教会に行ったり行かなかったり、とうとう最後は行かなくなってしまうんですけど、体は教会に行かなくなったけど、教会で聞いていた聖書の言葉のいくつかは、私の心の中に刺さっていたと思います。その刺さっていた言葉・メッセージは何かというと、ズバリ終末預言だったんです。

今まで知っている聖書は、“右のほっぺた叩かれたら、左のほっぺた出しなさい”みたいなね。でも、その方を通して教えられたのは、人類歴史の最初から最後までをバイブルは語っている。特に終末預言について、非常に詳しく語ってくださったので、そのことはずっと気になっていたんですね。

まだ通っていたある日のこと、私は高校生でしたが、アメリカから来たホラー映画が日本でも爆発的ヒットを飛ばしたんです。それは『オーメン』というホラー映画でした。

オーメンは“前兆・前触れ・兆し”という意味があります。いったい何の兆しだったんでしょう？反キリストが登場するという兆しのような感じだったのですが、当時はそこまで深くは分からなかった。頭皮に 666 と付いている子供のポスターがあったのを何となく覚えてるんですが。

「今度、『オーメン』見に行こうと思ってるんです」と、その先輩に言ったんです。すると、ちょっとイヤな顔して、「あんまり見に行かない方がいいと思うよ。お金払ってまで見る価値があるとは思わないな。あれ見たからと言って、聖書が分かるわけではないし、別に行かなくてもいいんじゃないか」みたいなこと言われたんですが、行ったんです。今でも大体覚えてます。

アメリカ国務省のエリート外交官夫婦がローマに勤務している時、奥さんが妊娠して子供を産みます。奥さんは子供が生まれることを非常に待望してたけど、中々授からなくて、ようやくのことで妊娠・出産になったんですが死産でした。“このことを妻が知ったら、ショックでどうなってしまうか分からない”と恐れた外交官の彼は色々考えていました。

そうしたら、自分の赤ちゃんと同じ日に生まれた男の子がいて、その子は 6 月 6 日の朝 6 時に生まれたと言うんです。666。しかも、その子のお母さんは亡くなってしまった。お父さんはいない。斡旋してくれる人の色んな入れ知恵もあって、本当は自分の赤ちゃんじゃないけど、奥さんには内緒で、その子を「キミが産んだ男の子だよ」と受け入れて、ダミアンと名付けました。

ところが、ダミアンはどうも奇妙な男の子で、成長するにしたがって、次々と奇妙な事が起こるといふか不気味なんですね。例えば、家族でサファリパークに行くと、野生の放し飼いの動物のところをジープで行くんですが、ダミアンがチラッとキリンを見ると、キリンの群れがパニック状態になって、ブワーッ逃げて行く。

そして、この家族に次々不幸が重なって、関わる人たちが皆変死して行き、最終的には奥さんも変死。

神父が現れて、「この子はあなたの本当の子供じゃないでしょ。悪魔の子供です。彼の体のどこかに666があるはずですよ。無いなら頭皮に隠れているはずですよ。」この神父も変死します。

で、最終的に、コイツは本当におかしいということが分かって、この外交官もダミアンに立ち向かって行こうとするけど変死するんです。

ところで、何も知らずに彼を見込んでいるアメリカ大統領夫妻が、ダミアンは孤児（みなしご）になってしまって可哀想だと不憫に思っている。しかし、ダミアンは死んだ親の墓でニンマリ笑っている。そこで終わるといって、なんかワケの分からんやつなんですけど。

こういう映画でしたということとその先輩に言ったら、「その意味分かる」と言うんですよ。

「意味分かるって、どういう意味ですか？アンタも見たんですか？」「見た」言うんですよ。

人には「見るな」言うといいてね、自分見てるやん。まあ、それはいいんですけど。

黙示録の世界観知らない日本人が『オーメン』見ても、ただ怖くて不気味なだけ。単純なホラー映画なんです。だけど、聖書の歴史観を知っているアメリカ人が見たら、受け止め方は全然違う。

要するに、世界最高権力を持っているアメリカ大統領夫妻に不憫がられていくというところで第1話が終わるけど、黙示録を見ると、やがてこの世界を政治的に支配し、全人類を支配する人物が出て来る。そこに話を結び付けているんじゃないかという説明だったんですね。

まあ、体の中に666とか、そんなナンセンス。

そういう空想された・妄想されたイマジネーションの終末論ではなくて、聖書は何と語っているのか、この世界の終わりをどう語っているのかを黙示録で順々に見て来ていますが、今日はいよいよ**黙示録13章**後半、666が出て来る箇所です。そこを一緒に考えたいと思います。

まず、今までの復習を簡単にしたいと思うんですね。

実は、人類未曾有の苦難の時代が7年間続きます。この患難時代に向かって突き進んでいるのですが、患難時代は前半3年半と後半3年半に分けることができます。

今見ている**12章と13章**は、後半3年半が始まる直前の章です。

後半3年半に7つの登場人物が出て来ますが、それぞれの役割や特徴について、前もって解説しているのが12章と13章なんです。

この7つの登場人物という登場者は2つのグループ、“神に所属する陣営”と“神に反逆する陣営”に分けることができます。

神に反逆する陣営には3つあります。

①**大きな赤い竜**。12章。古い蛇、悪魔とかサタンとか呼ばれる者。

この竜/サタンが思い切り暴れる期間、それが後半3年半です。

②**海から出て来る獣**。海は何を意味するかは前回既に解説しました。異邦人世界のことです。

特にイスラエルで海・大海と言う時は、太平洋や大西洋を意味しません。地中海のことです。

地中海世界から出て来る、すなわち、ユダヤ人の国を滅ぼしたローマ帝国の末裔、ヨーロッパから出て来る1人の独裁者。これが反キリストです。

なので、海からの獣は反キリストと考えてください。

③地から出て来る獣。偽預言者です。黙示録 19 章にそのように出て来ます。

サタン・反キリスト・偽預言者は“悪の三位一体（さんみいったい）”と言われているんです。聖書の神は三位一体といって、父なる神様・御子なる神様・聖霊なる神様。神は唯一の神ですが、父なる神のご人格と、子なる神のご人格と、聖霊なる神のご人格は別々です。別々ですけど一つなんですね。この三つが互いに調和し・協力し・信頼し・愛しながら、神ご自身は存在しておられる。一人の神なんだけど三つの人格がある。三つの神がいるんじゃないで、唯一だけど三つのご人格がある。神格がある。これはまたいつか、詳しくやりたいと思います。

そのモノマネで、悪にも三位一体がある。

父なる神のポジションがサタン。

父なる神の使命を帯びて、地上にキリストとして現れたのが御子イエス・キリスト。そのモノマネが反キリスト。

イエス・キリストを信じるように働く聖霊の役割を果たしているのが 地からの獣である偽預言者。

但し、悪の三位一体の場合は、三人だから三つの悪がおるわけで、一体になってないんです。バイブルが言っている三位一体のかたちを取れるのは創造主なる神ご自身だけで、他の被造物はどのようなかたちを取ることは出来ないんですよ。

とにかく、サタンはこの地上において、ユダヤ人を滅ぼすために反キリストを立てます。

“反キリストこそは人類の救世主である”ということを世界中に信じさせるために、偽預言者が登場する。今日見るのは、地からの獣である偽預言者についての解き明かしです。

黙示録 13 章。特に 11 節から最後までが、地からの獣について書いてあるんですね。

ここに何が書いてあるかというところと 3 つのことです。この 3 つのポイントで考えたいと思います。

1. 偽預言者の本質は何なのか。
2. 偽預言者の大目的・使命は何なのか。
3. 偽預言者は最終的に経済的手段を使って人類を支配する。

【1. 偽預言者の本質は何なのか】

11. また私は、別の獣が地から上（のぼ）って来るのを見た。

それは、子羊の角に似た二本の角を持ち、竜が語るように語っていた。

別の獣。1 つ目の獣は海からの獣で、これが反キリストです。

ここで別のと翻訳されている言葉はギリシア語で“アッロ”。アッロは“同じ種類の別のもの”という意味になるんです。すなわち、偽預言者はただの人間ではないということ。

反キリストと同じ種類の、しかし別のもの。

反キリストは、打ち殺されたと思われたにもかかわらず生き返っているわけですよ。超人なんです。普通の出生の由来ではない。普通の人類ではない。

反キリストと同じ種類の別のものが偽預言者ですが、どこから来たかということ地から上って来た。

地というのは何を意味しているのか？

海は異邦人世界。地は海の反対語と捉えたら、ユダヤ世界じゃないか？

すなわち、反キリストは異邦人だけど、反キリストを全人類に信じさせようとする偽預言者はユダヤ人じゃないか？ ユダヤ人のラビではないか？ という解釈があります。

私も以前そのように学んで来たんです。しかし、考えを変えました。

ユダヤ人である可能性もないわけではないけど、この箇所を文脈でよくよく考えると、ここで言っている地というのは海の反対語じゃないと分かるんです。

12. また、地と地に住む者たちに、致命的な傷が治った最初の獣を拝ませた。

14. また、この獣は、あの獣の前で行うことが許されたしるしによって、地に住む者たちを惑わし、剣（つるぎ）の傷を受けながらも生き返ったあの獣の像を造るように、地に住む者たちに命じた。

地に住む者たちが3回出て来る。これは何に対する対義語かというところ6節。

6. 獣は神を冒瀆するために口を開いて、神の御名と神の幕屋、また天に住む者たちを冒瀆した。

地に住む者たちの地は、天に住む者たちの天に対する対義語なんです。

天は神がいる場所です。ある場合、神ご自身を指します。

つまり、地からの獣は天からの獣ではない。天から遣わされた存在じゃない。天からの神の子羊ではない。天の対義語。神に反逆する世界の獣。

獣は人間が調教できないものです。人間が誰もコントロールすることが出来ない者を偽預言者と言っているのであって、“これはユダヤ人の土地のことを言っている”と取るのは難しいですね。以前 私はそう学んでいましたが、考えを変えます。その可能性もないわけではないけど、恐らく違うと思いますね。この人物は悪魔から来た人物だと言っていると思います。

この本質が11節2行目。

11. それは、子羊の角に似た二本の角を持ち、竜が語るように語っていた。

外見は子羊のように柔和でおとなしそう、穏やかなのです。

エレミヤ書を見ると「私は子羊のようにおとなしくしていた」と書いてある。

外見を見ると、私みたいにガーッ！言う人じゃなくてね、もっと円満というか・穏健というか・穏やかというか・紳士的というか。

だけど、竜が語るように語っていた。竜はサタンです。本質は悪魔。悪魔の代弁者です。

この人物は宗教的支配者となるでしょう。これが偽預言者の本質です。

【2. 偽預言者の大目的・使命は何なのか】

12. この獣（偽預言者）は、最初の獣（反キリスト）が持っていたすべての権威を、その獣の前で働かせた。また、地と地に住む者たちに、致命的な傷が治った最初の獣（反キリスト）を拝ませた。

偽預言者の目的は、反キリストを神として礼拝させるということなんです。

それを実現するために、偽預言者には凄まじい権限が与えられました。

最初の獣（反キリスト）が持っていたすべての権威を、その獣の前で働かせた。

反キリストが持っていた全ての権限を、反キリストの前で働かせるために与えられた。つまり、反キリストの代行者なんです。反キリストの支配体制を作っていくにあたって、反キリスト自身が動き回るのではなく、自分の代行者として立てているんですね。

これを説明するのに、“一番良いとえはないかな～。今この地上の組織の中で、一番悪魔的組織に似ているのは何かな？”と考えたら、中国共産党だと思いました。

今の中国共産党のトップは習近平（シュウ キンペイ）ですよ。

彼は2012年11月15日に最高指導者になりました。それまでの中国の憲法では、最高指導者は1期5年・2期10年まで、そのポストに就くことが出来たんです。

2012年11月15日に最高指導者のポストに就いて、彼が最初にやったことは腐敗撲滅運動。

中国共産党中央規律局というのを作って、自分の長年の盟友である王岐山（オウ キザン）をそのポストに据えました。そして、このように言ったんです。「大トラ/Big Tiger もハエも一緒に叩け！」

結局、習近平のライバル潰しを始めていくのですが、自分で潰すんじゃないです。

王岐山が超大物を次々逮捕・投獄。

今 中国に14億人います。そのうち共産党員が9千万人。この9千万人はピラミッド構造で、トップの上から7人が中国を支配しています。コントロールしてます。

トップの7人をチャイナセブンと言って、ナンバーワンが習近平です。

チャイナセブンに1度でもなったら、絶対に逮捕されない。生涯安泰。引退した後も長老として隠然たる影響力を持つことが出来る。これが鄧小平（トウ ショウヘイ）以来の暗黙の了解。

ところが、王岐山はこのチャイナセブンを逮捕し出したんです。

元チャイナセブンの一員が逮捕された時、“えっ?!”と。

そうすることで、習近平は鄧小平の言いつけを破った。つまり、鄧小平を超えたという意味です。

それから、中国人民解放軍制服組のトップだった人物も牢屋に送られて行きました。

それから、習近平の前の国家主席 胡錦濤（コ キントウ）の側近中の側近も投獄されました。

それを自分でやるんじゃないんですよ。

王岐山という中央規律局、“中立の立場で不正を正していくんだ!”という人物がやるのですが、彼に対して何か反発が来ると、習近平がすぐ動くんですね。協力体制。

つまり、習近平は汚い仕事を側近にやらせ、自分以外の人物に大きな力を与えて、そして、共産党幹部を震え上がらせることに成功していったわけです。それと同じことです。

反キリストは、彼自身がガチャガチャ動き回るんじゃない。雲の上の存在になるためには、軽々に動かない方がいいんです。彼は「うむ」と頷くだけで世界が・周りが動いてくれる。

反キリストの権限・権威を全て無制限に受け渡され、反キリストの前で、その支配体制を完成するために、思う存分代行業務をしてくれる人物が偽預言者です。

さて、この偽預言者は、全世界の人間を2つの手段で反キリストの支配下に置こうとします。

1つ目の手段は《宗教的手段》です。恐らく彼は宗教家で、物腰が柔らかい。まるで子羊のようです。

しかし彼は、**致命的な傷が治った最初の獣を拝ませた。**

暗殺で1度死んだと思われた反キリストを礼拝させるために全力を振るいます。
世界中の人間が反キリストを神として拝むために、3つのことをするんです。

◆1つ目は〈大きなしるし〉です。

13. また、大きなしるしを行い、人々の前で火を天から地に降らせることさえた。

旧約聖書を見ると、神の預言者がこの奇跡を行っていますが、同時にサタンもこれやるんですよ。大昔にヨブという人物がいました。彼は1日のうちに全財産を失って、息子たちも皆亡くなって。これはサタンが彼を打った。サタンがヨブの持ち物に破壊攻撃を行う時の1つの手段は、“天から火が降って来た。持ち物全部焼けました”と書いてます。

天から火を呼び下すというのは、旧約聖書を見ると、神の預言者がする奇跡ですが、聖書には“悪魔も光の天使に偽装する”という言葉があります。

悪魔も、神が行うのと同じようなよく似たことを物真似て、それをすると書いてあるんです。

つまり、サタンも奇跡を行うことが出来る。なので、奇跡があったからといって、“それは神からのものだ”ということにはならないんですね。どこからのものか、よくわきまえなければなりません。

韓国から来たキリスト教の異端で『摂理（せつり）』という団体があります。

今でも日本で活動してますよ。大阪でも。

以前、この団体のリーダーと1時間ほどお話したことがあります。女性でした。

まだ、若かったと思います。若いと言っても私より若いというか。

彼女は、「キリストは復活したと言うけど、文字通りよみがえったんじゃなくて、キリストの霊が復活して、摂理の開祖に宿った。だから、私たちの団体の開祖がキリストなんです。」

しかし聖書を見ると、キリストが「わたしは霊ではありません。霊ならこんな体や骨はありません。でも、私は持ってるでしょ」と言って、弟子たちが見ている前でお魚を召し上がられたという記事が載っているんです。霊がどうやって物質の魚の身を食うんですか？

食うって…、召し上がられるんですか？

「だから霊じゃない。文字通り肉体を持って復活されたって、ここに書いてあるでしょ！」と言ったんですけど、「いいえ。それはそう書いてあるけれども、それはそうとして、私は復活したキリストの霊が開祖の中に入っているのを見た」と言うんです。「私は、実は霊が見えるんです。」

そこから不思議な体験をいくつか話してくださったけど、彼女には全部事実なんだと思います。

しかしながら、どんな奇跡的体験も、それは本当に神からのものかを確認しなければなりません。聖書の記述と矛盾するような奇跡は全部 悪霊です。奇跡は全て神からのものとはならない。

ここでも、偽預言者は大きなしるしを行ったと書いてある。

ちょっとチラッと何か見えたとか、そんなんじゃない。恐らく癒しもしたと思う。色んな病気も治したんじゃないですか？ 科学では解明できないような、すごい奇跡を行ったのではないか。

だから、人々が惑わされた。

14. また、この獣は、あの獣の前で行うことが許されたしるしによって、地に住む者たちを惑わし、剣の傷を受けながらも生き返ったあの獣の像を造るように、地に住む者たちに命じた。

この獣は、あの獣の前で行うことが許されたしるしによって、地に住む者たちを惑わした。信用させることに成功するのです。

◆2 つ目は〈反キリストの偶像を造らせる〉

15. それから、その獣の像に息を吹き込んで、獣の像がものを言うことさえできるようにし、また、その像を拝まない者たちをみな殺すようにした。

その獣の像に息を吹き込んで、獣の像がものを言うことさえできるようにした。

これ、アンドロイドのことではありません。アンドロイドって、スマホのアンドロイドじゃなくて、人型ロボットのことをアンドロイド言うじゃないですか。

私は今年2月に埼玉県と群馬県、主に熊谷から伊勢崎をぐるっと回って、講演もしたんですが、何でそこを回ったかという、渋沢栄一（しぶさわ えいいち/1840-1931）を調べるために行ったんですよ。今のNHKの大河ドラマの主人公は渋沢栄一。今度1万円になる人ですよ。近代日本資本主義の父です。彼が始めた会社は500社を下回らない。

彼が生まれた家やら、遺跡やら何やら回って行ったんですが、生まれた家がもうメチャクチャでかい。広い。豪農。藍（あい）ってあるじゃないですか。インディゴ。ジーンズのブルーの染色のインディゴ。藍玉（あいだま）といって、藍を作る農家。その時の造りがそのまま残っていたり、大河ドラマのスタジオの再現が他の所にもありましたが。

生まれたお家に行った時、1時間に1回、渋沢栄一のアンドロイドと対面できるんですよ。時間も丁度合ったから、“見て行きましょうか”と案内してくださった方と一緒にいったら、アンドロイドが座布団に座ってるんですよ。いっちょ前に。それで「ようこそ」（*モノマネ）みたいな感じで。お辞儀する。微笑む。ニコッと笑う。手振り身振りする。そして、渋沢栄一の本物の声を合成して講和してくれるんです。有り難い話を。

上手いこと出来てんなあと思ったけど、拝みたいとは思わんな。だって、所詮ロボットやん。これからどんなに人工知能が発達して進んでいったとしても、人工知能なんだと分かっていたら興奮めじゃない？ 上手いこと出来てるなと思って、所詮人間が作った人造ロボット・人型ロボットであるならば、それを礼拝の対象にするとは思えない。

獣の像はアンドロイドじゃないです。偶像です。

腹話術のいっこく堂、ご存知ですか？ あの人 天才ですよ。腹話術。

実は、前歯1本欠けてるんです。なのに差し歯にしないのは、1本欠けているので、唇を閉じて、顎の形を変えないで、歯の隙間から発音できるんですよ。

しかも英語が達人なので、アメリカに行った時、英語で腹話術。

何よりすごいのはパ行が出来るんです。“ぱびぷぺぽ”は破裂音と言って、唇を使わないと言えない。ぱびぷぺぽ！ここ（アクリル板）に（唾）いっぱい。

唇閉じて顎の形を動かさずにパピプペポも出来る。恐らく腹話術史上初めてですよ、この人。
世界中から“すげえな、こいつ！”

この方が昔 説明していました。「腹話術の歴史は古くて、古代多くの文明圏の神殿において、神官や巫女さんたちが神のお告げをするために使った技だと言われています。」

唇動いてないのにメッセージが来たら、それを聞いていた人は“神の霊が乗り移った！”みたいな。人間やったら、それ出来るじゃないですか。生きてるんだから。
でもここでは、偶像なのに、**ものを言うことさえできるようにした。**

どうやってものを言えるようにしたかという、人工知能とは書いてない。

15 節に、その獣の像に息を吹き込んでと書いてあるんです。

聖書は、人が偶像を拝むということを罪だと語っています。

それは神を引き下げだけではなく、自分自身をも引き下げることになる。

人間が、人間の作った物に頭を下げるというのは愚かしいことであり、神が憎むことである。

神はそのように人の手で作られたものではない。人をお造りになるのが創造主だということです。

この愚かしい 何の意味もない偶像。それを拝むことがいかに愚かしいことかを説明するために、旧約聖書にしばしば出て来る決まり文句があるのです。

それは、“偶像は目があっても見えず、手があっても掴めず、足があっても歩けず、口があっても話せないではないか”という言葉です。

口がついていても話せない。だから、像はただの物質にしか過ぎない。人が頭を下げるべきものではない！

ところがここでは、偶像なのにもものを言うことが出来るってどういうことですか？

これは、神が今まで語って来られた偶像否定のメッセージの全否定なんですよ。

“天地を造った神なんか要らない。偶像を拝むのは良いことである。”

これ（ものを言うことが出来る）は、命を授けたということではありません。

例えば、蛇には声帯がないのに、どうやってエバに話しかけたんだろう？

悪霊がそのテクニックを使ったということだと思います。

とにかくここで、神の価値観の全否定をやってますね。

この偶像という言葉は単数形です。つまり“ある”偶像。反キリストの像です。

14. あの獣の像を造るように、地に住む者たちに命じた。

では、この偶像をどこに安置するのか？ エルサレムの神殿です。

マタイ 24:3 イエスがオリーブ山で座っておられると、弟子たちがひそかにみもとに来て言った。

「お話しください。いつ、そのようなことが起こるのですか。あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。」

「**世が終わる時のしるし**、終末時代の前兆は何ですか？」 その時にイエスが言われた言葉が **15 節**。

15. それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの「荒らす忌まわしいもの」が聖なる所に立っているのを見たらー読者はよく理解せよー
16. ユダヤにいる人たちは山へ逃げなさい。

預言者ダニエルが前もって語っていた預言があるんですね。

「荒らす忌まわしいもの」が聖なる所に立つ。聖なる所は聖所と言って、神殿の一番奥の間の至聖所です。そこに「荒らす忌まわしいもの」が立っているのを見たら。

聖書で忌まわしいものという、いつも偶像を指すんです。

だからここでは、「荒らす忌まわしいもの/反キリストの形をした偶像が、エルサレム神殿の聖所に設置されているのを見たら、患難時代後半に入ったことが分かるから、ユダヤにいる人たちは急いで荒野に逃げなさい」と仰っているんですね。

なぜ、反キリストの偶像がエルサレム神殿に設置されるんでしょう？

患難時代のサタンの目的は、ユダヤ人が 1 人もイエスをメシアだと信じない状況に閉じ込めておくことです。

なぜなら、キリストの地上再臨の条件は、“残りの民”と言われているユダヤ人たちが民族的に回心して、「イエスこそメシアである」と告白すること。そうしたら地上再臨があるとイエス・キリストが約束しているからです。

逆に言えば、ユダヤ人がみな反キリストを拝んだら、「イエスはメシアである」と言わないわけだから、キリストを来させないようにすることが出来るということですね。

なので、エルサレムに偶像を建てるのです。同時に、もう 1 つ不思議なことがあるんですね。

第二テサロニケ 2 章に、世の終わりはどのように来るのかについて書いてあります。

3. どんな手段によっても、だれにもだまされてはいけません。まず背教が起こり、不法の者、すなわち滅びの子（反キリスト）が現れなければ、主の日は来ないのです。

4. 不法の者は、すべて神と呼ばれるもの、礼拝されるものに対抗して自分を高く上げ、ついには自分こそ神であると宣言して、神の宮（エルサレム神殿）に座ることになります。

先ほどの箇所では、エルサレム神殿に設置されるのは反キリストの偶像です

ところがここでは、反キリスト自身が神の宮に座ると書いてある。

どちらが正しいんでしょう？ どちらも正しいんです。

まず反キリストが「私は神だ」と宣言します。その根拠は“私は死んでもよみがえった。”

そして、エルサレム神殿の至聖所に行って神宣言をし、ユダヤ人たちを自分の支配下に置こうとしますが、ずっとそこにいたら、彼の活動は制限されてしまいますね。

黙示録を見ると、患難時代後半の世界の中心は、ニューヨークでもなければベルリンでもなければ、北京でもモスクワでも東京でもない。バビロンです。

終末時代に最も繁栄する国の 1 つ、世界経済のセンターはイラクなんです。

今のイラク見てたらね、“そんなん信じられへんわ！”と思うかもしれませんが、このイラクにバビロンが再建され、そこから反キリストが全世界に向かって号令かけるんです。

エルサレム神殿にずっと釘づけにされたら行動が制限されてしまうので、自分の分身として反キリストの偶像をエルサレム神殿に置くんです。そして、自分自身は主にバビロンを中心に活動すると思われれます。これについては黙示録 17 章で詳しくお話したいと思います。

もう 1 度黙示録 13 章に戻ります。

1 つ目は、大きなしるしを行うことによって、偽預言者は自分を信用させます。

“私が言うことだから間違いない。私が信用できる証拠はこれらの奇跡です”ということですね。

2 つ目は、ものを言う偶像をエルサレム神殿に設置することです。

◆3 つ目は、15. また、その像を拝まない者たちをみな殺すようにした。

奇跡によってなびかせる。これは飴です。それだけでなくムチも使います。

「どうしても反キリストの像を拝まないなら皆殺しだ！」と、偽預言者は偶像礼拝を拒否する者を殺します。像を拝まない者たちをみな殺すようにしたということは、殺される者がおったということ。つまりね、拝まない人たちがいたということなんです。

彼らは患難時代にイエスをメシアとして信じる人たちです。これは後で言います。

さて、後半 3 年半において、信仰の自由・良心の自由・内面の自由などというものは本当になくなります。前半もないんですけどね、後半はもっと厳しくなります。

そして、これは特にユダヤ人への踏み絵です。というのは、エルサレム神殿にある単数形の偶像を拝むというのは、エルサレムの裏側の国民にとっては地球の裏側の話だから。

イスラエルの地に住んでいるユダヤ人たちに対する踏み絵。

なので、「この像が立っているのを見たら、ユダヤ人よ、山へ逃げなさい。イスラエルの地を捨てて荒野に行きなさい」とイエス・キリストは言われたのです。これが宗教的支配ということですね。

もう 1 つ。偽預言者は、エルサレム神殿に行けない人々に対して何を要求するか？

反キリストの名前、あるいは数字を、右手か額に刻印することを求めるんです。

ここから経済的支配のことが出て来ます。13 章 16 節。

16. また獣は、すべての者に、すなわち、小さい者にも大きい者にも (権力のこと)、富んでいる者にも貧しい者にも (財産のこと)、自由人にも奴隷にも (身分のこと)、その右の手あるいは額に刻印を受けさせた。

17. また、その刻印を持っている者以外は、だれも物売り買いできないようにした。

刻印とは、あの獣の名、またはその名が表す数字である。

18. ここに、知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。

それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

獣の数字は 666。これをゲマトリアと言います。数秘術 (すうひじゅつ) と言うんですよね。

666 は人間を表す数字だというので、これについては色んな方が色んなことを言って来たんですよ。例えばね、皆さんが持っている様々な商品の裏側にはバーコードが付いてるでしょ。バーコードの下に数字が付いてますが、数字が付いてないバーが3本あるんです。下まで伸びているから付けられない。その細いのが6なんです。だから、バーコードが付いているということは、666 がくっついていてということ。“バーコードは反キリストの企みや！”とかって、それは考え過ぎやと思いますね。オモロイけど。

またある方は、黙示録に獣という言葉が36回出て来る。 $1+2+3+4+\dots+36=666$ だそうです。面白いけど考え過ぎちゃうかと。

また、「偶像を拝まない奴はみな処刑だ！」と、自分が君臨する全世界に大々的に命令した独裁者がいるんですね。ネブカドネツアルという男です。彼は金の像をバビロンに建てるんですが、その高さが60キュビト・幅が6キュビト。そして、拝む時には楽器の演奏会が始まるのですが、その楽器が6種類。

確かに悪魔的宗教は6を好むようなところがあるけど、18節にハッキリと人間を表す数字である。“ある人物を表しています”と答えを言っているわけなんですよ。

アルファベットで数字を表すことが出来る言葉が2つあって、ギリシア語とヘブル語です。ギリシア語で反キリストを数字に換算すると666。ギリシア語で十字架はスタウロス。数字で777。ギリシア語でイエス・キリストはイエス・クリストス。数字では888。反キリストが誰か分からないけど、登場して来た時、その人物をギリシア語表記して換算したら666になる。というのが1つの可能性ですよ。

しかし私は、反キリストが登場した時、ヘブル語表記で換算したら666になるのではないかと考えています。アドルフ・ヒトラーをヘブル語で数字に換算すると444だそうです。この人物が誰なのかは分かりません。分からないけど、登場した時、その時代に生きている人たちは、彼の名前をヘブル語表記にして666になったら、“あ、この人物だ！”と分かるのです。

なぜヘブル語だと考えるのか？

黙示録を書いたのはヨハネです。だから『ヨハネの黙示録』と言われています。

ヨハネは黙示録以外に『ヨハネの福音書』『ヨハネの手紙第一・第二・第三』を書いています。

ヨハネの福音書を見ると、不思議なことに「ヘブル語ではこう言います」という表現が多いんですね。例えば、“イエスはご自分で十字架を負って、どくろと言われる場所に行かれた。そこはヘブル語でゴルゴダと言う。” わざわざ“ヘブル語でこう言う。”

また、“よみがえられたイエス・キリストがマグダラのマリアに向かって「マリア。」すると彼女は振り向いて、ヘブル語で「ラボニ。」すなわち「私の先生」と言った。”

黙示録でも 16:16 こうして汚れた霊どもは、ヘブル語でハルマゲドンと呼ばれる場所に王たちを集めた。

ヨハネは特別意味があるキーワードを紹介する時、“それはヘブル語ではこう言うんです”と紹介するケースが多いのです。13章後半のキーワード 666 は反キリストの名前ですが、その前後の使い方を踏襲すると、どうもヘブル語に直した時にそうなるのではないかと。

そして、反キリストが最も目の敵にするのがユダヤ人なので、ユダヤ人がいっぺんに警戒するようにヘブル語で換算するのではないかなと想像しておりますが、断言は出来ません。

皆様でご検討いただきたいと思います。

では、どこに刻印を受けさせたか？ 16. その右の手あるいは額に刻印を受けさせた。

これは非常に重要な箇所です。なぜ右の手あるいは額なのか？

実は聖書の中で、“手か額にこうせよ”と命じられている箇所がいくつかあります。

出エジプト記 13:9。これはエジプトを脱出する前日の神の命令です。

「神は素晴らしい力で、あなたがたを奴隷状態から自由人にしてくださる。この神様の救済を子々孫々 決して忘れることがないように過越しの祭りをお祝いしなさい」と命じると同時に、

9. これをあなたの手の上のしるしとし、あなたの額の上の記念として、主のおしえがあなたの口にあるようにしなさい。力強い御手で、主があなたをエジプトから導き出されたからである。

イスラエルの人たちは「主こそ私たちを救ってくださった救い主だ！」と感謝の礼拝をしますが、その礼拝の気持ちを忘れないように、主のおしえをあなたの額と手の上にくくりつけなさい。

申命記(しんめいき) 6章には、ユダヤ人にとってすごく大事な祈り(シェマーの祈り)が出て来ます。

4. 聞け、イスラエルよ。主は私たちの神。主は唯一である。

これは三位一体の神です。主・神・主。この信仰告白に3回 神を表す言葉が出て来ますね。

主はヤーウェなる神。

5. あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。と言って、

8 これをしるしとして自分の手に結び付け、記章として額の上に置きなさい。

イスラエルの信仰告白、主は私たちの神。主は唯一であるというアドナイ・エロヒームのシェマー イスラエルの祈りを、自分の額と手にくくりつけなさい。

今でも正統派のユダヤ人たちは、主の祈りを書いたものが入っているテフィリンという箱を額の上に乗っけて、シェマー イスラエルの祈りが書いてある皮を手を巻くんですね。テフィリンと言います。祈りをテフィラーと言いますが、それから派生してテフィリン。祈りの帯と訳している人もいます。

つまり、右手か額にそれを結びつけるというのは信仰告白なんです。

「それを命じられた方は私の救い主で、私を助けてくださる方で、私の神です」という信仰告白であり、献身の表明であり、クリスチャンで言うならバプテスマです。

獣の数字か名前を刻印・刺青するということは、偽預言者が世界の全ての人々に、「反キリストこそは私の救い主です」と信仰告白をさせるということです。

今のコロナワクチンを打ったら 666 になってしまうんじゃないかとか言う人いますが、そんなん何の関係ありません。信仰告白です。

この信仰告白は嫌々するというもんじゃなくて、多くの人々は得心してすると思います。もう 1 度、黙示録 13 章。3 節に反キリストの復活が書いてある。

3. その頭のうちの一つは打たれて死んだと思われたが、その致命的な傷は治った。
全地は驚いてその獣に従い、従わされたんじゃないんです。自発的に従うんです。

4. 竜を拝んだ。竜が獣に権威を与えたからである。また人々は獣も拝んで言った。
「だれがこの獣に比べられるだろうか。だれがこれと戦うことができるだろうか。」

「これ以上の方はいない！」と感服してるんですね。だから「これ以上の方は無いというあなたの気持ちを、右手か額に焼き込みなさい」と言った時、喜んでやるでしょう。これは、献身の信仰表明ということが出来ると思います

では、それをしない場合はどうするか。

17. また、その刻印を持っている者以外は、だれも物を売り買いできないようにした。
刻印とは、あの獣の名、またはその名が表す数字である。

獣の刻印・数字・名前を持っていないなら、その人は身分証明が出来なくなるので、一切の経済活動が出来なくなると言うんです。

今ね、ワクチンパスポートを発行した国がいくつかあって、一時 それ大騒ぎになったんですよ。というのは、ワクチンパスポートを持ってる人だけが売り買い出来る・映画館行ける・アミューズメントパークに行くことが出来る。

持ってなかったら、ただ受けてないというために、他の人が受けている自由を制限される。色んな国々で、“こんなの けしからん！差別だ！”となったけど、日本も含めて、これ導入します。日本も導入しますよ。昨日、大臣がそう言ってましたね。

実は、“ワクチンを受けてるなら、こういうパスポートを出します”というのは、今回初めてじゃないです。天然痘（てんねんとう）は撲滅されたけど、撲滅されるまでは、“種痘（しゅとう）を受けている人はパスポートを持ってください。それがない限り、うちの国に入らないでください”という国、いくらでもありました。天然痘が撲滅されたので、今なくなったんです。

それから、今でもアフリカのある国々・熱帯のある国々は黄熱病（おうねつびょう）という、野口英世（のぐち ひでよ）が亡くなった病気、そのワクチンを打っていない人は入れないんです。

EU は、ワクチンパスポートを持っていなくても国に入れるけど、空港で 2 週間待機。持ってるなら検査と 2 週間チェックを免除しますと。だったら皆、パスポート受けるでしょう。

私はそれ 合理的なことだと思います。して当然だと思いますね。

だけど、666 を打ってないからということで売り買い出来ないとなると、これは話が違います。別問題ですよ。

世界中の人間を 666 の数字で管理して経済支配するなんてことは、技術的にあり得なかったから、黙示録のこの箇所は夢物語のように思われてたけど、今 技術的に可能でしょ。

例えば今、追跡アプリあるじゃないですか。

PCR 検査で陽性反応が出た人を追跡して、その人と接触した人も同時に追跡できるアプリ。

韓国では PCR 検査陽性の追跡だけでなく、クレジットカードと紐付けして、どこの店でどんな買い物したのか全部分かるようにしてるし、韓国に入国する時、日本人も外国人も韓国人も、政府が開発した追跡アプリをスマホに入れることが義務付けられています。それ、ノーと言ったら入れない。中国はもっとスゴイでしょ。14 億人の中の 1 人を 2 秒で特定することが出来る。

50 年前、ソ連が KGB (カーゲーベ) で牛耳っていた時、2 億 4 千万人のソ連国民を 24 時間監視するなんてこと出来ないです。50 年前には、これ考えられません。

前も言いましたが、スマホのレンズの所を押さえると、アプリ入れないとダメですが、血圧と心拍数が分かるんですよ。悲しい時はこんな心拍数・喜んでいる時はこんな心拍数・賛成してワクワクしている時はこんな心拍数。というようなデータが全部抜かれたら、心の中でどう感じているのかまでもデータ化されて抜き出されるとなると、恐ろしい話ですよ。

そんなことが、人類史上初めて、技術的に可能な時代になっているということです。

666 はクレジットカードとかではなくて身分証明ですね。身分証明できないと他に何も出来ない。しかも、これはスマホではなく、体に刻印と書いてあるので、何らかの方法で体に埋め込まれる。焼き込まれる。体を脱ぎ捨てるまで、逃れることが出来ないということです。

さて、まとめましょう。13 章全体で分かることは、反キリストは政治的に全世界を支配します。偽預言者は経済的支配と宗教的支配をもって、全世界が反キリストに服従する体制を敷いて行きます。政治的支配・宗教的支配・経済的支配の 3 つを牛耳ることによって、コントロールする世界が出来ると語っているのです。

しかし、このような状況の中で、拝まない人たちがいるんですね。

“みんな殺すようにした。刻印を受けていない者たちは、売り買い出来ないようにした”と書いてあるけど、黙示録を最後まで見て分かることは、患難時代の最後の最後まで、イエスをメシアと信じて生き延びている人たちがいるんです。

確かに、この数字を持っていないと売ること買うことも出来ないようにしているけど、そんな表のシステムとは別の不思議な方法で、神は残りの民を養われるんです。

患難時代に信じた人たちの多くは、餓死したり迫害されて殺されます。しかし全滅しない。

死んだ人たちも天国に直行です。どんなに反キリストと偽預言者が鉄壁の支配体制を築いても、神の手は上回ります。

600 万のユダヤ人を殺したナチス・ヒトラーがヨーロッパにどんどん勢力を拡大していったけど、ナチスの第 3 勢力、首都はどこですか？ ベルリンでしょ。ヒトラーが住んでる、ナチスの本部がある場所。そのベルリンに 7000 人のユダヤ人が隠れてた。

ナチスの影響力が及ぶ色々な所を捜しまくるけど、中心の中心のど真ん中に、ユダヤ人たちがドイツ人に成りすまして 7000 人。摘発されたのは 1500 人です。5500 人は最後まで生き延びた。奇跡に次ぐ奇跡で生き延びていくんです。その実話を映画化したのを 2 - 3 年前に見たんですが、創造主はユダヤ人を守るんですね。ユダヤ人だけではありません。キリストを信頼する者を神は守り報いてくださるのです。

患難時代は、ある意味 踏み絵を踏まされる時代です。反キリストを信じるなら刻印を受けなさい。しかし、刻印を受けた人は全員滅びます。地獄に行きます。ハッキリ、そう書いてあります。イエス・キリストを信じるなら永遠の命を受けますが、この地上では殉教の可能性が高い。反キリストを選ぶのか、イエス・キリストを選ぶのか、2 つに 1 つを迫られる。どちらでもないということが許されない時代。それが患難時代です。

ところで、このような厳しい状況の中で、なぜ、イエスをそれでも信じようとする人たちがいたんでしょう？ そんなことしたら生活に困るのが明らかなのにもかかわらず、なぜそれでもイエスを選んだのか？ それは、彼らが患難時代に福音を聞いているからですね。

神はこの恐ろしい世界・永遠の裁きから私を救い出すために、ご自分のひとり子イエス・キリストを一度、十字架の上で屠（ほふ）ってくださった。神が出来る全てを、神は既にしてくださった。これ以上の何を求めることが出来るだろうか。それ以上は無いということを神はしてくださった。

神がキリストにおいてなされた この愛のみわざを見た時、この方に懸けてみようと思いが上がったのではないのでしょうか。神は愛です。

患難時代に入る前に、この恵みの時代に、ぜひイエス・キリストをご自分の救い主として信じ受け入れてください。心からお勧めします。

~~~~~

- \* 動画は YouTube で「[HCA 東住吉キリスト集会](#)」
- \* ラジオ番組「[聖書と福音](#)」(約 15 分) もぜひどうぞ。YouTube もあります。
- \* YouTube「[ごうちゃんねる](#)」もぜひ見てください。

動画筆記 : Rumi